

今年、南極観測がはじまって60年

—タロ・ジロたち樺太犬が南極に出発して60年!!—

南極観測船「宗谷」が第1次日本南極地域観測隊を乗せ南極に向かって60年。それは同時に「タロ」「ジロ」をはじめとする樺太犬たちが南極に出発して60年を迎える年でもあります。

日本の南極観測が始まることに伴い派遣が決まった「樺太犬」の訓練地であり、タロ・ジロの生まれ故郷でもある稚内市。初代南極観測船の船名に「宗谷」を使用されるなど、南極観測とは歴史的にも深いかわりを持っています。

より多くの皆さんに極地観測の意義・目的をお伝えし、稚内と南極のつながりや歴史をお伝えするため「南極観測60周年記念事業」として、様々な事業を展開していきますので、多くの皆さんのご来場をお待ちしております！



記念講演会

7/2(土)
16:00~

タイトル「南極観測60年」

南極・北極に関する科学の総合研究と極地観測を行う「国立極地研究所」の所長であり、世界の南極観測機関の代表からなる「南極観測実施責任者評議会(COMNAP)」でアジアから初となる議長を務めている白石和行氏をお招きし、日本南極地域観測隊の60年の歴史や現在の状況、今後の課題について講演いただきます。



講師 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立極地研究所 所長 しらいし かずゆき 白石 和行氏

会場 市立図書館 多目的ホール
※平成28年度稚内学(前期)講座の「特別講座」になっています。稚内学の詳細については6面をご覧ください。

トークセッション&映画「南極物語」上映

協賛事業(主催: わっかない映画祭実行委員会)

6/18(土)
17:00~

「極地から地球が見える」をテーマにトークセッションを行います。その後は、映画「南極物語」を特別上映します。

トークセッションゲスト

朝日新聞社会部記者
【第45、51次日本南極地域観測隊員】
中山 由美氏
稚内市職員【第52次日本南極地域観測隊員】
市川 正和氏

特別上映 映画「南極物語」

※限定特別入場券が必要になります。詳細については4面の「わっかない映画祭」のご案内をご覧ください。

会場 T・ジョイ稚内

特別展示「極地展」

キタカラ

南極の歴史パネル展

期間 第1部 6月17日(金)~19日(日)
(第3回日本最北端わっかない白夜祭、わっかない白夜映画祭期間中)
第2部 7月16日(土)~8月末日

巡回パネル展 ~オーロラ-宇宙からの手紙

フィンランド北部で撮影したオーロラのパネルを展示します。

期間 7月16日(土)~8月21日(日)

特別展示

南極で見つかった普段見ることのできない貴重な隕石を展示します。南極の氷もさわることができます。

期間 7月16日(土)~8月末日

青少年
科学館



ハッシュ 寒流水族館

極地の生き物パネル展

南極・北極の生き物の実物大パネルを展示します。

期間 7月16日(土)~8月末日

オーロラ上映会

プラネタリウムでアラスカの夜空を疑似体験しませんか。「オーロラが私たちに語りかけるすてきなメッセージ」と題し、トークライブでお送りします。

日程 7月30日(土)、31日(日) 延べ6回

出演 オーロラメッセンジャー なかがき てつや 中垣 哲也氏

場所 青少年科学館 プラネタリウム室

南極絵画コンクール

小中学生や幼児を対象に南極に関連した絵画を募集して絵画コンクールを行います。詳しくは6月中旬に市のホームページ等でご案内します。

募集期間 7月~8月末日

審査 9月上旬

表彰式 9月11日(日) 予定



南極観測60周年記念事業実行委員会

構成団体 稚内市/稚内市教育委員会/稚内商工会議所
(公財)日本極地研究振興会稚内支部/南極OB会北海道支部道北支会

問い合わせ/南極観測60周年記念事業実行委員会

事務局: 市科学振興課 ☎ 22 - 5100